

こんなことができます!

盆地や火山の
成り立ちを調べ、
その魅力や災害を
語ります



吾妻山の噴気 (2011年10月20日撮影)



夢

破局噴火がいつ・どこで・
どうして起こるのかを解明
したい

共生システム理工学類

長橋 良隆

NAGAHASHI Yoshitaka

教授 博士 (理学)

専門分野

火山地質学、第四紀地質学、
テフラ学

特許情報、著書、論文

- ・ふくしまの火山と災害、歴史春秋社、2006年。
- ・福島県猪苗代湖の湖底堆積物コア (INW2012) の岩相層序と年代、第四紀研究、2014年。



過去の自然環境を知ることは、自然環境の現在の評価や将来予測のためにも重要です。人間が生活や社会活動を営む平野や盆地、多くの人が訪れる火山とその周辺の自然景観などが、どのような過程を経て今そこにあるのか。自然環境の変遷史や火山の噴火史についての地質学的研究を進めています。

最近では、吾妻山・安達太良山・磐梯山の爆発的火山噴火史の解明に取り組んでいて、それと福島盆地や猪苗代湖における火山泥流との関連を調べています。

想定するパートナー

地方自治体、地質系コンサルタント

具体的な連携、事業化のイメージ

火山噴火と災害に関する講演、火山防災に関する助言

これまでの取組事例

- ・福島県火山噴火緊急減災対策砂防計画検討委員会 (吾妻山・安達太良山・磐梯山作業部会)
- ・吾妻山・安達太良山・磐梯山火山防災協議会
- ・火山噴火と災害に関する講演
- ・福島県環境アドバイザー

教育
学習支援
健康
福祉
防災
都市計画
地域
産業振興

食・農
経営支援

ファイナンス

人材育成

法律

ライフ
サイエンス

情報通信

環境

ナノテク
材料

エネルギー

ものづくり
技術

社会基盤

フロンティア

